

第1回 日本漢字能力検定 試験問題

氏名

〔不許複製〕

7級

(A)

答えには、「常用漢字表」にある漢字の字体、読みを使うこと。旧字体を使つてはいけない。

答えは別紙（答案用紙）に書くこと。

(一) 次の――線の漢字の読みをひらがなで答えのらんに書きなさい。

(20) 1×20

- 1 今年も庭の梅に実がついた。
- 2 静かな森にカッコウの声がひびく。
- 3 休み時間に校庭で縄とびをした。
- 4 教科書にのっている短歌を暗唱する。
- 5 友達と校門の前で別れた。
- 6 工作に使う材料をそろえる。
- 7 ていねいな言葉づかいに改める。
- 8 朝食に野菜ジュースを飲む。
- 9 少年野球の試合を初めて見た。
- 10 健康のために軽い運動を続ける。
- 11 冷どう庫でゼリーを固める。
- 12 姉とかるた取りの競争をする。
- 13 広々とした高原で羊の放牧をする。
- 14 漁港で魚の水あげを見学した。
- 15 「こどもの日」は国民の祝日だ。
- 16 街頭で交通安全をよびかける。
- 17 二つの都市を結ぶ道路が開通した。
- 18 れんがづくりの倉庫がならぶ。
- 19 アジアの人々との友好を深める。
- 20 飛んで火に入る夏の虫

(二) 次の各組の――線の漢字の読みをひらがなで答えのらんに書きなさい。

(10) 1×10

- 1 運動場で一輪車に乗って遊ぶ。
- 2 みんなで輪になってダンスをした。
- 3 落ち着いて冷静に行動する。
- 4 冷たい水をコップに注ぐ。
- 5 努力が実つて成績が上がった。
- 6 毎日、早ね早起きに努める。
- 7 合唱コンクールの練習に熱が入る。
- 8 ふろの湯が熱いので水を入れる。
- 9 日曜日に市長選挙が行われる。
- 10 例を挙げてくわしく説明する。

(三) 次の――線のカタカナに合う漢字をえらんで答えのらんに記号で書きなさい。

(20) 2×10

- 1 学級のお楽しみ会でシ会をつとめる。
(ア氏 イ司 ウ詩)
- 2 望遠キョウで遠くの景色を見る。
(ア協 イ共 ウ鏡)
- 3 作文を原こう用紙にセイ書する。
(ア成 イ清 ウ省)
- 4 ぶどうをカ工してジャムを作る。
(ア加 イ化 ウ課)
- 5 妹とけんかしたことをハン省する。
(ア飯 イ半 ウ反)
- 6 消火キの使い方を教わった。
(ア起 イ器 ウ希)
- 7 今度の試験に受かる自シンがある。
(ア信 イ臣 ウ神)
- 8 緑化運動のヒョウ語を考える。
(ア標 イ票 ウ表)
- 9 理科のサン考書を買ってもらう。
(ア算 イ散 ウ参)
- 10 船底に貝がフ着している。
(ア不 イ付 ウ夫)

(四) 次の上の漢字の太い画のところは筆順の何画目か、下の漢字の総画数は何画か、算用数字（1、2、3…）で答えなさい。

(10) 1×10

旗 3 6
貨 2 7
望 3 8
隊 4 9
勇 5 10
良 6
各 7
変 8
給 9
官 10

(五) 次の漢字の読みは、音読み（ア）ですか、訓読み（イ）ですか。記号で答えなさい。

(20) 2×10

帯 1 6 治
照 2 7 旗
富 3 8 失
芸 4 9 的
側 5 10 孫

(六) 後の□の中のひらがなを漢字になおして、意味が反対や対になることば（対義語）を書きなさい。
□の中のひらがなは一度だけ使い、答えのらんには漢字一字を書きなさい。

(10) 2×5

室内―室外
不便―便
起立―着
有料―料
欠ける―ちる
来年―5年
さく・せき・み・む・り

7級 (A)

(七) 次の――線のカタカナを○の中の漢字と送りがな(ひらがな)で答えのらんに書きなさい。

〈例〉正 タダシイ字を書く。 正しい

1 借 図書館で植物の本を**カリル**。

2 最 **モットモ**よい方法を考える。

3 連 遠くに高い山が**ツラナル**。

4 建 おじは来年、家を**タテル**そうだ。

5 清 谷川の**キヨイ**流れに手をひたす。

6 包 弁当箱をハンカチで**ツツム**。

7 覚 母の起こす声で目が**サメル**。

(八) 次の部首のなかまの漢字で□にあてはまる漢字一字を、答えのらんに書きなさい。

〈例〉イ (にんべん)
体力・工作

ア 木 (き)

1 実・花 2 週 3

イ 土 (つちへん)

4 味・産 5 お 6

ウ イ (にんべん)

7 説・ 8 置・ 9 い

百 10 円

(九) 次の――線のカタカナを漢字になおして答えのらんに書きなさい。

1 あさがおの育つ様子を観**サツ**した。

2 先生が学級新聞を印**サツ**した。

3 栄**ヨウ**たっぷりの食事をとった。

4 重**ヨウ**な問題について話し合う。

5 新校舎がまもなく**カン**成する。

6 水道**カン**の取りかえ工事が始まる。

7 新しいロボットの開発に成**コウ**した。

8 悪天**コウ**のため登山は中止になった。

(十) 上の漢字と下の□の中の漢字を組み合わせ、二文字のじゆく語をつ作り、答えのらんに記号で書きなさい。

〈例〉校 ア 門 イ 学 ウ 海 エ 体 オ 読
イ 校 校 ア

一、灯 ア 急 イ 街 ウ 衣 エ 特 オ 台

1 灯 灯 2

二、節 ア 電 イ 番 ウ 夫 エ 関 オ 以

3 節 節 4

三、固 ア 登 イ 鏡 ウ 強 エ 周 オ 定

5 固 固 6

四、順 ア 打 イ 他 ウ 員 エ 調 オ 貨

7 順 順 8

五、愛 ア 兆 イ 読 ウ 親 エ 単 オ 倍

9 愛 愛 10

(十一) 次の――線のカタカナを漢字になおして答えのらんに書きなさい。

1 バラの**新メ**がふくらみ始める。

2 つばめのひながえさを**モト**める。

3 半**ケイ**四センチの円をかく。

4 教室に元気な**ワライ**い声がひびく。

5 ことわざの意味を辞**テン**で調べる。

6 兄は三月に小学校を**ソツ**業した。

7 家の近くにある**ジ**童公園で遊ぶ。

8 **アサ**い川でザリガニをつかまえた。

9 **グ**ん手をはめて庭の草取りをする。

10 旅行の記**ネ**んに家族で写真をとる。

11 **オ**りたたみのかさを持って外出する。

12 ゆめの中では**不思議**なことが起こる。

13 運動した後にシャワーを**ア**びる。

14 親は子のすこやかな成長を**ネガ**う。

15 昔、この**アタリ**は海だった。

16 寺の庭に大きな**マツ**の木がある。

17 次の試合に向けて作**セン**を練る。

18 米の新しい品**シュ**が開発される。

19 飛行機が空港に着**リク**する。

20 ちりも**ツ**もれば山となる

氏 名